

こっこめ通信 01 2024

「作るの楽しい」号



八丈島ではアカコッコのことを親しみを込めて「こっこめ」とよびます。

明けましておめでとうございます。皆さんにとって、2024年が良い年になりますように！

昨年ビジターセンターでは、様々な行事を企画し行ってきました。未就学児と保護者を対象とした一緒に作るうシリーズでは可愛らしい笑顔に癒され、八丈学講座ではクラフトからフィールドワークまで多岐にわたり一緒に八丈島を満喫し、季節調査会では新しい試みを始めました。(他にもたくさんありますが…)

今回は、そんな行事の中で年末に開催した色々なクラフト行事の報告になります。(M.K.)

八丈学講座開催しました

八丈学講座とは、毎回内容を変え、島の良さを再発見してみましよう！と、毎月第四土曜日開催(13:30～約1時間半)に行っている行事です。参加対象は中学生以上になっています。皆様のご参加、お待ちしております。ここでは11月と12月に行った様子を担当者より、紹介します。(M.K.)



＜秋のスワッグを作ろう＞ 11月25日

定員いっぱいの予約でしたが、キャンセルが出て8名での開催となりました。

どんな材料を使うのか説明した後、好きな素材を選び、束ねていきます。園内や野原で採集した素材を見て、「これは、私の住んでいるところにもありますか？」と聞かれたので、「ありますよ。」と答えると「今まで全然気がつきませんでした。もっとよく周りを見ることにします！」という一幕があり、この行事のねらい通りの反応に、しめしめと思ったことは言うまでもありません。

全員、同じ素材を使っていましたが、一つとして同じ物はなく、素敵なスワッグができました。(M.K.)



＜巣箱を作ろう＞ 12月23日

巣箱を作る前に、「八丈島ではどんな鳥が巣箱に入るのか？」のお話しをして、巣箱に入ってくれる「シジュウカラ」についても解説しました。

巣箱は事前にキット化したので、参加者には「入口を紙やすりで整える」「釘を打つ」「蝶番を付ける」の三つの工程だけの簡単な作業です。

設置場所は、園内の事前に決めておいたいくつかの場所から、インスピレーションで選んでもらいました。さて、どの場所の巣箱に入ってくれるのでしょうか？

今回は簡単に作れる巣箱にしたので、小学生と保護者も対象にして募集しましたが、残念ながら小学生の申し込みはありませんでした。(H.T.)

「アカコッコ」は日本固有のヒタキ科(旧ツグミ科)の鳥で、国の天然記念物に指定されています。八丈島では一年を通して見られ、町の鳥にも選定されています。

クラフト行事たくさん！

12月に入り、季節のクラフト行事が盛りだくさんでした。慌ただしい年末、たくさんの方にご参加いただき、ありがとうございました。楽しんでいただけたら嬉しいです。

その時の様子を行事担当者から紹介してもらいます。 (M.K.)



＜いっしょに作ろう！妖精トントウ＞ 12月4日

9組11名での開催となりました。下のお子さんがいらっしゃる方が多く、大勢でワイワイと楽しく、賑やかなイベントとなりました。

トントウはフィンランドのサンタさんのお手伝いをする森の妖精です。丸太を斜めに切った切り口にフェルトとどんぐりを貼り、顔を作って本体とします。それを台の上に寄せ紙粘土やまつぼっくり、リボンなどでデコレーションを行い完成です。

みなさん材料を手にとるとアイデアが溢れ出すのか、職員もびっくりの集中した共同作業で、それぞれこだわりの光る作品を作り上げていました！

次は春頃？またいっしょに作りましょう！ (A.G.)



＜小さなツリーを作ろう＞ 12月16日

島内で複数の行事が重なった土曜日、出足が鈍くて当初は心配しましたが、最終的に親子連れや大人グループ等25名が参加されました。ツリーに見立てたマツボックリに様々な植物の色彩豊かな天然の実や着色した実をボンドで貼り付けていき、小さなツリーを作る、という試みです。

幼児が実を選び、実を乗せる精妙な作業は親が行う、という共同作業の 패턴の親子連れが多かったように思います。また配布された全ての実を使い切り、渾身の作品を制作された大人グループも印象的でした。

参加された皆さんが、身近な自然素材で作った小さなツリーに満足されていました。(R.T.)



＜リースを作ろう＞ 12月17日

この行事は毎年大人気の行事で、すぐに満員になってしまいます。今年は9組11名の参加がありました。

今回は開催時間内に完成させる事を目標に作成しました。(時間内に出来るかな？の声もありましたが…)

3種の葉っぱでミニブーケを作り1束ずつゴムで止め、30束程作ります。それらを針金で土台につけます。この作業は苦戦する所でやり直す人もいました。

リースに飾る素材をレイアウトしてグルーガンで貼り付けていく作業は、皆さん手際良く進めていて、ちゃんと時間内にそれぞれの個性溢れる素敵なリースを完成させていました。厳しくも愛ある(笑)指導のもと、笑い声の飛び交う楽しい行事となりました。(R.O.)

八丈植物公園季節調査会の報告

今月の季節調査会は、一つ一つの植物をじっくり観察したため調査範囲は狭かったのですが5名の参加者＋スタッフ2名で調査を行う事ができ、シダ植物20種を含む88種類の植物を観察しました。また、スダジイの下では、虫こぶスダジイハナエダフクレフシから出てきたスダジイタマバエのオレンジ色の幼虫がたくさん見られ、じっくり観察しました。

八丈植物公園季節調査（2023年度第9回）12月10日（日）、天気：晴れ、気温：19.5℃、調査者：青木、沖山、小池、西喜、茂手木、VC木下・VC高須

1	ヤブニッケイ	実、新芽						
2	タコノキ	葉、気根の長さ：29.3cm、太さ：11.0cm						
3	オオタニワタリ	新芽28本(内1枚葉先が折れる)、最少丈113cm、幅15cm 日						
4	ニオイウツギ	葉						
5	ニオイバンマツリ	葉						
6	オオシマザクラ	新芽						
7	アオツツラフジ	熟した実	35	ストレチア	花	63	ヘビイチゴ	花
8	アオノクマタケラン	熟した実	36	セイヨウタンポポ	花・実	64	ヘラバヒメジョオン	蕾
9	アカカタバミ	花・実	37	センダン	熟した実	65	ホソバツルメヒシバ	実
10	アカビロウ	実	38	センニンソウ	実	66	マサキ	実
11	アキノノゲシ	蕾	39	タネツケバナ	花・実	67	ヤツデ	花・若い実
12	アツバスミレ	花	40	チチコグサ	実	68	ヤブツバキ	花・実
13	アベリア	花	41	ツルソバ	花・実			
14	アメリカカイヌホオズキ	熟した実	42	ツワブキ	花	シダ植物		
15	イヌビワ	実	43	テイカカズラ	実	1	イシカグマ	
16	イワニガナ	花	44	トベラ	実爆ぜる	2	オオイタチシダ	
17	ウスベニニガナ	花	45	ナガエコミカンソウ	実	3	オニヤブソテツ	孢子囊
18	エダウチチヂミザ	実	46	ノシラン	若い実	4	カニクサ	孢子葉
19	オオアレチノギク	花	47	ハイビスカス	花	5	タチクラマゴケ	紅葉
20	オオバグミ	花・蕾	48	ハキダメギク	花	6	タチシノブ	
21	オオムラサキシキブ	熟した実	49	ハゼノキ	紅葉・実	7	タマシダ	孢子囊
22	オドントネマ・ストリクツム	花	50	ハチジョウアザミ	花・実	8	ナチシケシダ	
23	オニタビラコ	花	51	ハナイバナ	花	9	ノキシノブ	孢子囊
24	ガクアジサイ	実	52	ハルジオン	花	10	ハチジョウカナワラビ	
25	カラムシ	実残る	53	パンジー	花	11	ハチジョウシダ	
26	キツタ	若い実	54	ヒサカキ	蕾	12	ハマハナヤスリ	孢子葉
27	ケナシノジスミレ	花・閉鎖花	55	ヒナギキョウ	実	13	ヒトツバ	
28	コハコベ	花	56	ヒノキバヤドリギ		14	ホシダ	
29	コミカンソウ	実	57	ヒメクグ	実	15	ホラシノブ	
30	シチトウタラノキ	熟した実	58	ヒメユズリハ	熟した実	16	マツバラシ	孢子囊
31	シマクサギ	実	59	ヒメヨツバムグラ	花・実	17	マメヅタ	
32	シマナガバヤブマオ	実	60	フウトウカズラ	熟した実	18	ミゾシダ	
33	シロダモ	花・実	61	ヘクソカズラ	実	19	ヤマイタチシダ	
34	ススキ sp.	花	62	ベニフデツツアナナス	花柄	20	ワラビ	

八丈島では、内地と少し様変わりした種や独自に進化した種など、聞き慣れない種があるのが特徴です。今回は、植物公園内でもたくさん見られる「シジュウカラ」にスポットを当ててみたいと思います。



シジュウカラ

Parus minor

シジュウカラ科シジュウカラ属。日本では小笠原諸島と大東諸島を除く地域に分布。八丈島でも普通に見られ、年に数回繁殖します。

喉から下尾筒までの黒いネクタイが特徴で、メスよりもオスの方がネクタイの幅が太いです。12月23日に制作した巣箱はこのシジュウカラ用です。島で巣箱を利用する鳥は、他に、「オーストンヤマガラ」「スズメ」「アオバズク」のみになります。

2024
1ハチビジターセンター
プログラムカレンダー日付の下に書かれている時刻は、八丈島(神湊)の潮の満ち引きの時刻です。
また日付の横は月の満ち欠けです。

日	月	火	水	木	金	土
	1 ガイドウォーク 特別行事 「体験八丈太鼓」	2 ガイドウォーク 特別行事 「体験八丈太鼓」	3 ガイドウォーク 特別行事 「体験八丈太鼓」	● 小寒 4	5	6 ガイドウォーク
7 ガイドウォーク	8 ガイドウォーク	9	10	● 11	12	13 ガイドウォーク
14 ガイドウォーク 植物公園季節調査会	15	16	17	● 18	19	大寒 20 ガイドウォーク
21 ガイドウォーク	22	23	24	25	○ 26	27 ガイドウォーク 八丈学講座 「冬鳥を見よう」
28 ガイドウォーク	29	30	31			 この色の日は ガイドウォークや 特別行事があります

イベントプログラム

特別行事
「体験八丈太鼓」八丈島の伝統芸能の一つ、八丈太鼓を体験しましょう。 寒い中、思い切り太鼓を叩いて汗をかこう！
1/1～1/3 (13:30から随時) だれでも参加できます。
ビジターセンター正面入口 無料 定員：ナシ

植物公園季節調査会

植物公園内で動植物の調査をしながら季節の変化と一緒に感じましょう！
1/14(日) (13:30～15:00) 中学生以上
ビジターセンター集合・解散 無料 定員：10名八丈学講座
「冬鳥を見よう」毎月行っている八丈学講座。洞輪沢漁港で島に渡ってきている猛禽類やウミウの仲間などを探しましょう！
1/27(土) (13:30～15:00) 中学生以上
洞輪沢漁港集合・解散 参加費：50円 定員：10名

植物公園ガイドウォーク

解説員が植物公園内をご案内します。
毎週 土日及び祝日、(10:30～約1時間) だれでも参加できます。
ビジターセンター集合・解散 無料 定員：10名

ビデオプログラム

10:00～ 八丈・海・生きものたち

11:00～ おじゃりやれ 八丈島

14:00～ おじゃりやれ 八丈島

15:00～ おじゃりやれ 八丈島

16:00～ 八丈・海・生きものたち

上記以外での上映は予約にて可能です

東京都八丈ビジターセンター 2024.1.1 第272号

開館時間 9:00～16:45 年中無休(入場無料)

〒100-1401

東京都八丈島八丈町大賀郷2843

電話：04996-2-4811 Fax：04996-2-4888

<https://www.tokyo-park.or.jp/park/hachijo/>

編集後記

年末に行ったクラフト行事、いかがでしたか？どれもみな同じ素材を使っているのに、オンリーワンの個性あふれる素敵な作品が出来上がっていましたね。クラフト行事に限らず、皆さんのご参加お待ちしております！(M.K.)